

●今日は「シナプス」について語る●
●頭の中には、シナプスとよばれて●
●いる、しんけいさいぼうがある。●
●このシナプスからビビビと信号が●
●おくられることで、人は思い出し●
●たり、問題をとくことができる。●
●例えば、何かを思い出すとき、●
●「あ、そうそうそれそれ！」●
●と、頭の中にイメージが出てきて●
●うれしくなることはないだろうか●
●その時、頭の中ではこのシナプス●
●が活発に働いているのである。●
●よく、天才と言われている人は、●
●このシナプスがものすごく活発に●
●動いているから、信号がたくさん●
●頭の中におくられ、すぐに思い出●
●したり、問題をとくことができる●
●つまり、ぎゃくにいうと、みんな●
●も「あ、そうか」「なるほど」と●
●いった、シナプスをたくさん使え●
●ば、かしこくなることができるの●
●かもしれない●